

第 219 号 内容紹介

1 , 馮健三「ウクライナ危機と台湾の将来」

ウクライナ危機が長引き拡大が予想されるなか、台湾での「大戦到来」を何としても防がなければならない。親米は多数だが、将来の中国との対話の道を閉ざしてはならない。台湾の代表的メディア研究者の短信。

2 , C・ギルバート「ベネズエラ地震と帝国主義の断層線」

米国による制裁はインフラや経済を弱体化させたが、社会の変革によって危機対応力は強化された。連続地震で明らかになった帝国主義との断層線を分析する。

3、 「トランプ政権は国連総会の討論と決議を尊重せよ」

7 月 7 日にキューバの要請で開かれた国連総会の特別会合で、アメリカよる反対圧力のなかた、138 カ国がキューバを支持した。これについて日本の「キューバの主権を守る会」の声明とロドリゲス外相の演説全文。

4 , M・ベンジャミン「NATO サミット = 背後にある 8 つの矛盾」

トルコの首都アンカラでの NATO 首脳会議。軍事費増大やビジョンについて加盟国の矛盾が拡大している。戦争の準備でなく外交による安全保障への転換が提起されている。コード・ピンクの論説。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala news の編集日記 \(livedoonar.jp\)](#)) なお紹介している論考は学習資料であり、内容の全部も一部も日本 AALA の見解や立場を反映したものではありません。